



# 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



2023年11月10日

上場会社名 リスクモンスター株式会社  
コード番号 3768 URL <https://www.riskmonster.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部长 (氏名) 吉田 麻紀  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-6214-0331

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,811	4.2	150	53.1	142	52.8	79	59.8
2023年3月期第2四半期	1,890	5.9	321	9.1	301	20.0	198	20.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 141百万円 (759.2%) 2023年3月期第2四半期 16百万円 ( 94.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	10.62	
2023年3月期第2四半期	26.19	26.15

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	6,751	5,923	86.8	775.71
2023年3月期	6,677	5,845	86.7	774.13

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,861百万円 2023年3月期 5,787百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		14.75	14.75
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,730	0.4	350	38.1	340	38.5	210	41.7	27.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2023年11月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	7,636,922 株	2023年3月期	7,636,922 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	79,968 株	2023年3月期	160,368 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	7,505,468 株	2023年3月期2Q	7,578,593 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 7「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	8
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	10
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	10
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
3. 補足情報 .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の回復、国内の経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復を続けているものの、物価の上昇や人手不足、海外経済の減速などにより、先行きは依然として不透明な状況で推移しており、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、事業を取り巻く厳しい環境を踏まえ2021年度から2025年度までの長期ビジョン「RismonG-30」、その達成に向けたマイルストーンである2021年4月にスタートした3ヶ年計画「第7次中期経営計画（2021～2023年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・伊藤忠商事グループのGardia株式会社と提携し、債権保証サービスを拡大（5月）
- ・J-MOTTOサービスがIT導入補助金2023に認定（5月）
- ・12期連続の増配となる1株当たり14.75円の配当を実施（6月）
- ・J-MOTTOにおいて、株式会社エヌアイデイのサーバ運用監視サービス「MesoblueMSP」を提供開始（6月）
- ・対話型AI「ChatGPT」向けに500万社の企業情報データベースの「ChatGPTプラグイン」を日本国内で初めて（当社調べ 7月30日時点）提供開始（7月）
- ・「決算書分析システム」がIT導入補助金2023に認定（7月）
- ・対話型AI「ChatGPT」を利用した会員企業向け無料コンテンツ「教えてAI与信管理士」を提供開始（8月）
- ・「RM中国企業情報ナビ」に対話型AI「ChatGPT」の技術を利用した情報サマリーコメントを提供開始（9月）
- ・世界シェアNo.1のCRM「Salesforce」の名刺管理アプリ「SmartVisca」において企業情報・RM格付・反社チェック情報データを提供開始（9月）
- ・「e-管理ファイル モニタリング機能」において商業登記簿のアラーム通知及びPDFデータを提供開始（9月）
- ・「e-与信ナビ」に対話型AI「ChatGPT」を利用した「AI要約コメント」機能を提供開始（9月）
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
  - 「就職したい企業・業種ランキング」調査結果（4月）
  - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果（5月）
  - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果（6月）
  - 「隣の芝生（企業）は青い」調査結果（7月）
  - 「格付ロジック改定によるRM格付変動の影響」調査結果（7月）
  - 「対話型AI（ChatGPT）の使用実態」調査結果（8月）
  - 「金持ち企業ランキング」調査結果（9月）
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン業界レポート
  - 「水運業」（4月）
  - 「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」（5月）
  - 「プラスチック製品製造業」（6月）
  - 「ゴム製品製造業」（7月）
  - 「インターネット付随サービス業」（8月）
  - 「倉庫業」（9月）

<連結業績について>

当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		前年 同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高 (千円)	1,890,072	100.0	1,811,162	100.0	95.8
営業利益 (千円)	321,576	17.0	150,914	8.3	46.9
経常利益 (千円)	301,418	15.9	142,335	7.9	47.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	198,492	10.5	79,723	4.4	40.2

	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計 (注)	13,826	13,851	25

(注) 会員数は登録されているID数

なお、上記においては当社グループの各サービスに重複登録している会員が一部おります。

(売上高)

BPOサービス事業、グループの海外展開(中国)等を含むその他サービスが好調であったものの、法人会員向けビジネスの売上高が減少したこと等から、連結の売上高は1,811,162千円(前年同期比95.8%)となりました。

(利益)

BPOサービス事業の大型スポット案件が赤字となったこと、独自データベース及びサービスシステム増強のための投資を継続していること、サービス提供強化のための人件費等が増加したこと等により、営業利益は150,914千円(前年同期比46.9%)、経常利益は142,335千円(前年同期比47.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は79,723千円(前年同期比40.2%)となりました。

(会員数合計)

会員数は13,851会員と微増しました。

<セグメント別の業績について>

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

当社グループのセグメントを、1. 法人会員向けビジネスと2. その他ビジネスに分類した場合の業績は、以下のとおりであります。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア) 与信管理サービス事業、イ) ビジネスポータルサイト事業及び ウ) 教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
法人会員向けビジネス売上高合計 (千円)	1,496,725	1,402,600	93.7
法人会員向けビジネス利益合計 (千円)	376,548	279,554	74.2

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
法人会員向けビジネス会員数合計	13,375	13,399	24

法人会員向けビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

ア) 与信管理サービス事業について

与信管理サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス (千円)	818,873	784,893	95.9
コンサルティングサービス売上高合計 (千円)	245,689	202,703	82.5
売上高合計 (千円)	1,064,563	987,597	92.8
セグメント利益 (千円)	228,565	143,204	62.7

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス (注)	7,230	7,315	85

(注) サービス相互提携を行う会員を含む

当第2四半期連結累計期間の与信管理サービス事業の売上高の合計は987,597千円（前年同期比92.8%）、セグメント利益は143,204千円（前年同期比62.7%）となりました。

入会数は予定を上回って推移しており、また、反社チェックヒートマップの利用が伸びているものの、前期に増加した退会会員分の売上高を補うまでには至らず、減収となりました。

セグメント利益は、売上高が減少したこと、独自データベースの充実を図るため企業情報取得の強化を継続しており、それに係る原価が増加していること、また、サービスシステム増強費用、サービス提供強化のための人件費等が増加したため前年同期を大きく下回りました。

イ) ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）について

ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス (千円)	292,322	285,449	97.6
その他 (千円)	17,136	17,083	99.7
売上高合計 (千円)	309,458	302,532	97.8
セグメント利益 (千円)	124,337	113,640	91.4

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) (注)	3,127 (145,163)	3,096 (147,332)	△31 (2,169)

(注) ( ) は外数でユーザー数

当第2四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）の売上高の合計は302,532千円（前年同期比97.8%）、セグメント利益は113,640千円（前年同期比91.4%）となりました。

会員数は微減となり、ユーザー数は増えましたが、ディスク容量の利用が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。

セグメント利益につきましては、サービス増強費用の増加及び売上高の減少のため、前年同期を下回りました。

ウ) 教育関連事業について

教育関連の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
教育関連売上高合計(千円)	122,703	112,471	91.7
セグメント利益(千円)	23,646	22,708	96.0

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
教育関連	3,018	2,988	△30

当第2四半期連結累計期間の教育関連事業の売上高は112,471千円(前年同期比91.7%)、セグメント利益は22,708千円(前年同期比96.0%)となりました。

前期に一部の代理店向けのサービス提供が終了したことに伴い、売上高、セグメント利益ともに前年同期を下回りました。

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、エ) BPOサービス事業及びオ) その他サービスであります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、452会員となりました。

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高合計(千円)	578,447	636,968	110.1
その他ビジネス利益合計(千円)	30,722	4,070	13.2

その他ビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

エ) BPOサービス事業について

BPOサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
BPOサービス売上高合計(千円)	415,500	461,161	111.0
セグメント利益(千円)(△は損失)	27,535	△1,596	—

当第2四半期連結累計期間のBPOサービス事業の売上高は461,161千円(前年同期比111.0%)、セグメント損失は1,596千円(前年同期はセグメント利益27,535千円)となりました。

スポットの大型案件を受注したこと、与信管理サービス事業の独自データベース増強等グループのコスト削減に貢献する業務が増加したことから、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント損益につきましては、大型スポット案件が赤字となったため、損失となりました。

オ) その他サービスについて

その他サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計 (千円)	162,946	175,807	107.9
セグメント利益 (千円)	3,187	5,666	177.8

当第2四半期連結累計期間のその他サービスの売上高は175,807千円(前年同期比107.9%)、セグメント利益は5,666千円(前年同期比177.8%)となりました。

グループの海外展開(中国)を事業とする利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)は、中国における信用調査レポート及びグループのコスト削減を担うオフショア開発が順調に推移し、売上高は前年同期を大きく上回りました。

セグメント利益につきましては、サービス提供拡充のための原価等が増加したものの、売上高増加が寄与し前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

		前連結会計年度	当第2四半期 連結会計期間	増減額
資産合計 (千円)	流動資産 (千円)	2,575,945	2,356,697	△219,247
	固定資産 (千円)	4,101,158	4,394,882	293,724
		6,677,103	6,751,580	74,477
負債合計 (千円)	流動負債 (千円)	527,343	531,164	3,821
	固定負債 (千円)	304,226	297,070	△7,155
		831,569	828,235	△3,334
純資産 (千円)		5,845,533	5,923,345	77,811
負債純資産合計 (千円)		6,677,103	6,751,580	74,477

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ219,247千円減少し、2,356,697千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得、事業譲受、税金や配当金の支払い等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ293,724千円増加し、4,394,882千円となりました。これは主に、サービスシステム及び独自データベースの増強、投資有価証券の時価評価等によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ74,477千円増加し、6,751,580千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ3,821千円増加し531,164千円、固定負債は7,155千円減少し297,070千円となり、負債合計は前連結会計年度末と比べ3,334千円減少し、828,235千円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末と比べ77,811千円増加し、5,923,345千円となりました。また、自己資本比率は86.8%となりました。



(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

与信管理サービス事業の会員数は当初の予定を上回って増加しているものの、前期に増加した退会会員分の売上高を補うまでに至っておらず、下期も緩やかな増加にとどまり、前期に比べ減収ペースで推移するものと見込んでおります。利益につきましては、独自データベースの充実を図るため企業情報取得の強化とサービスシステムの増強を継続しており、それに係る原価が増加し、利益を押し下げております。

ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）は、ユーザー数は増えたものの会員数が微減となったことやサービス増強費用の増加もあり、売上高と利益が減少いたしました。下期につきましては、新規のユーザーが収益に大きく貢献するには時間も要すことから、下期も上期並みに推移するものと見込んでおります。

教育関連事業につきましては、前期に一部の代理店向けのサービス提供が終了したことに伴い、売上高、利益ともに前年を下回って推移しております。下期につきましては、定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」の会員数は安定して推移していることから、さらにコンテンツの充実を図ることで前期並みを目標に進めてまいります。

BPOサービス事業につきましては、上期は大型スポット案件が赤字となったため利益を押し下げたものの、引き続き独自データベースの増強等グループのコスト削減に貢献していることや、下期は業務効率化のためのBPO案件の引合いも多く、受注が見込まれていること等から、上期の損失分をキャッチアップすべく進めております。

その他サービスにつきましては、中国における信用調査レポートやグループのコスト削減を担うオフショア開発が引き続き順調に推移するものと見込んでおります。

一部の事業においては順調に推移しているものの、与信管理サービス事業の動向やBPOサービス事業の上期の大型スポット案件の赤字に伴い、全体としては当初の予定に比べ減収減益で推移するものと見込んでおります。

以上のことから前回予想を下回る見込みとなりましたので、本日（2023年11月10日）「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表のとおり、通期の業績予想を修正いたしました。

与信管理サービス事業について、株式会社東京商工リサーチとの業務提携解消により前期は退会数が増えました。当期は入会数は増加しているものの、新規会員、既存会員ともに前期退会による損失分を補うほどのサービス利用までは至っていない状況であります。

しかしながら、他社に依存した事業構造から脱却し、設立来の事業のリスクを解消したことは、当社にとって大きな変革であり、ビジネスモデルの変更を実現したものと認識しております。このビジネスモデル変更にあたり、サービスリニューアルや独自データベース増強のための投資を実行したこともあり、固定費が増加いたしました。

また、業務提携解消によりサービス開発の制約が無くなったため新サービスの開発に注力していることや、独自データベースのさらなる増強、メンテナンスのため、積極的な投資を継続しております。その為、これら先行投資に伴う固定費も増加しておりますが、将来の収益を確保し、当社グループの更なる発展を実現するための必要コストと認識しており、今後も引き続き積極的に投資を実行してまいります。

配当につきましては、前回公表値（1株当たり15.00円）より変更なく、13期連続増配予定であります。

当社は従来より株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置付けており、今後も安定的な配当を継続することで、還元を実現してまいります。

なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、市場環境の変化や業績の推移等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益
2024年3月期予想	3,730	350	340	210
2024年3月期 第2四半期実績	1,811	150	142	79
進捗率 (%)	48.6	43.1	41.9	38.0

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,004,666	1,713,034
受取手形、売掛金及び契約資産	463,961	494,792
原材料及び貯蔵品	13,226	10,966
その他	94,752	149,826
貸倒引当金	△662	△11,923
流動資産合計	2,575,945	2,356,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	585,223	584,530
減価償却累計額	△181,306	△189,621
建物及び構築物(純額)	403,916	394,908
工具、器具及び備品	375,015	370,548
減価償却累計額	△311,409	△304,573
工具、器具及び備品(純額)	63,606	65,975
土地	568,352	568,352
リース資産	16,389	21,579
減価償却累計額	△2,815	△4,462
リース資産(純額)	13,574	17,117
建設仮勘定	4,883	—
有形固定資産合計	1,054,333	1,046,354
無形固定資産		
のれん	46,862	77,497
ソフトウェア	1,120,804	1,170,491
その他	589,626	717,563
無形固定資産合計	1,757,293	1,965,551
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192,916	1,256,867
その他	97,297	126,856
貸倒引当金	△682	△747
投資その他の資産合計	1,289,531	1,382,976
固定資産合計	4,101,158	4,394,882
資産合計	6,677,103	6,751,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	216,299	223,532
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,240
未払法人税等	121,381	78,083
賞与引当金	2,919	3,270
その他	126,583	166,038
流動負債合計	527,343	531,164
固定負債		
長期借入金	35,160	5,000
退職給付に係る負債	29,266	33,202
その他の引当金	18,742	17,925
その他	221,057	240,942
固定負債合計	304,226	297,070
負債合計	831,569	828,235
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,188,168	1,188,168
資本剰余金	828,493	819,841
利益剰余金	3,306,001	3,275,446
自己株式	△110,918	△55,728
株主資本合計	5,211,745	5,227,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	555,569	609,479
為替換算調整勘定	20,544	24,781
その他の包括利益累計額合計	576,114	634,261
新株予約権	286	286
非支配株主持分	57,388	61,070
純資産合計	5,845,533	5,923,345
負債純資産合計	6,677,103	6,751,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,890,072	1,811,162
売上原価	867,206	922,776
売上総利益	1,022,866	888,386
販売費及び一般管理費	701,290	737,471
営業利益	321,576	150,914
営業外収益		
受取利息	54	68
受取配当金	8,334	9,438
その他	934	1,083
営業外収益合計	9,322	10,591
営業外費用		
支払利息	803	666
投資事業組合運用損	9,968	7,501
為替差損	3,207	2,923
コミットメントフィー	1,410	1,403
支払手数料	14,089	5,170
その他	0	1,505
営業外費用合計	29,480	19,170
経常利益	301,418	142,335
特別利益		
投資有価証券売却益	107	—
特別利益合計	107	—
特別損失		
固定資産除却損	1,388	166
投資有価証券売却損	2,621	—
特別損失合計	4,009	166
税金等調整前四半期純利益	297,516	142,169
法人税、住民税及び事業税	101,999	68,752
法人税等調整額	△2,256	△9,614
法人税等合計	99,743	59,138
四半期純利益	197,773	83,030
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△718	3,307
親会社株主に帰属する四半期純利益	198,492	79,723

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	197,773	83,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185,056	54,284
為替換算調整勘定	3,758	4,236
その他の包括利益合計	△181,298	58,521
四半期包括利益	16,475	141,551
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,199	137,870
非支配株主に係る四半期包括利益	276	3,681

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			BPO サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネス ポータルサ イト(グル ープウェア サービス 等)	教育関連						
売上高									
ASP・クラウド サービス	816,921	290,929	-	-	1,107,851	-	1,107,851	-	1,107,851
コンサルティング サービス	243,079	-	-	-	243,079	-	243,079	-	243,079
その他	-	17,016	119,835	343,686	480,538	58,603	539,141	-	539,141
顧客との契約から 生じる収益	1,060,001	307,945	119,835	343,686	1,831,469	58,603	1,890,072	-	1,890,072
外部顧客への売上高	1,060,001	307,945	119,835	343,686	1,831,469	58,603	1,890,072	-	1,890,072
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,561	1,513	2,867	71,814	80,756	104,343	185,100	△185,100	-
計	1,064,563	309,458	122,703	415,500	1,912,226	162,946	2,075,173	△185,100	1,890,072
セグメント利益	228,565	124,337	23,646	27,535	404,083	3,187	407,271	△85,695	321,576

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開(中国)を事業とする利墨(上海)商務情報諮詢有限公司(リスクモンスターチャイナ)を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			BPO サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネス ポータルサ イト(グル ープウェア サービス 等)	教育関連						
売上高									
ASP・クラウド サービス	783,004	283,582	—	—	1,066,587	—	1,066,587	—	1,066,587
コンサルティング サービス	202,094	—	—	—	202,094	—	202,094	—	202,094
その他	—	16,963	109,549	358,834	485,347	57,133	542,480	—	542,480
顧客との契約から 生じる収益	985,098	300,545	109,549	358,834	1,754,028	57,133	1,811,162	—	1,811,162
外部顧客への売上高	985,098	300,545	109,549	358,834	1,754,028	57,133	1,811,162	—	1,811,162
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,498	1,986	2,921	102,327	109,734	118,673	228,407	△228,407	—
計	987,597	302,532	112,471	461,161	1,863,762	175,807	2,039,569	△228,407	1,811,162
セグメント利益又は損失 (△)	143,204	113,640	22,708	△1,596	277,958	5,666	283,624	△132,709	150,914

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開(中国)を事業とする利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	419,816	360,715
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△333,559	△508,511
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△141,062	△143,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	△436	75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△55,241	△291,632
現金及び現金同等物の期首残高	2,052,227	1,903,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,996,985	1,611,782

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 297,516 減価償却費 251,100 売上債権の増加額 △31,027 未払金の減少額 △84,750 法人税等の支払額 △68,345 法人税等の還付額 11,628 ※2 有形固定資産の取得による支出 △15,347 無形固定資産の取得による支出 △379,979 投資有価証券の売却による収入 47,797 ※3 配当金の支払額 △109,049 長期借入金の返済による支出 △30,080	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 142,169 減価償却費 307,606 売上債権の増加額 △30,834 未払金の増加額 20,260 法人税等の支払額 △109,238 ※2 有形固定資産の取得による支出 △10,311 無形固定資産の取得による支出 △464,402 事業譲受による支出 △44,942 ※3 配当金の支払額 △110,224 長期借入金の返済による支出 △30,080